

病院年報

Vol. 22 平成23年度

静岡市立静岡病院

静岡市立静岡病院の基本理念・基本方針

【基本理念】

開かれた病院として、市民に温かく、質の高い医療を提供し、福祉の増進を図ります。

【基本方針】

- (1) 患者さんを主体とし、患者さんにとって最前の全人的医療を実践します。
- (2) 静岡市の基幹病院として、高度専門医療を提供し、その向上を常に図ります。
- (3) 市民の安全を守るため、二次救急医療、救命救急医療を提供します。
- (4) 地域医療の充実のため、病診連携、宿病連携、保健福祉機関との連携を図ります。
- (5) 職員は、研修、研究、教育を通じて医療水準の向上を図ります。

継続する改善・進歩のスピードを

病院長 島 本 光 臣

年報は院外だけでなく全職員へのメッセージでもあります。仕事に自信とプライドを持っていただくために23年の6月には前年度経営内容と実績を非常勤職員を含むすべての方々に3日間かけて説明させていただきました。25年度予定されていた経営形態の全部適応移行が延期となり、現在検討中と不透明ですが、どの形態になろうと心配のないことは理解していただいたと思います。

24年度からはDPC急性期病院Ⅱ群となりました。平成22年10月から23年9月の診療密度（適切な医療の提供）、医師研修の実施、高度な医療技術の実施（1件あたり並びに病床あたりの外保連手術指数、手術実施件数）、重症患者に対する診療の実施等のデータからの決定です。我々の継続する改善・進歩に対する評価であり、さらにスピード感を持ってこの姿勢を継続する必要があります。

以下に新しく始めたことを記載いたします。

1. 職員確保のために短時間正規雇用を医師（24年4月より）に適応しますが、他職種にも広めるつもりです。職員数を病院が責任を持って決めることができるのは重要です。例えば、本庁採用になっている薬剤師でもそうです。①誤配薬などの医療事故を防ぐ（医療安全）②病棟看護師の業務軽減（勤務条件の改善）③医師、看護師への助言・教育（医療の質）を目的として病棟薬剤師配置を行うには定数管理が大きな障害となっています。経営形態移行は医師、看護師のみならず医療職の定数を取り払うチャンスであり、人員定数管理の障害を取り除くあらゆる努力を行います。

2. 23年6月から始めた①EzE 2 netの1年間の当院の運用実績（Pii）と②前年に約束しましたクリニカルインディケータ（Piii）を年報に掲載します。

①前者の基本コンセプトは“誰も置き去りにしない連携”でセキュリティーを保障した会員制のFAXと既成のインターネットを用いたメール機能をもつ情報道路です。徐々に機能アップしています。24年6月からは訪問看護EzE 2 netともつながるようになります。現在160施設に参加していただいておりますが、将来的には医療施設から介護施設までのデータ供用を可能にする体制を目指しており、職員はできる限り利用してください。

②後者は自分たちのデータの改善を図る（クオリティ・コントロール）ため治療・事象の超えるべき目標を設定し、これからの質の向上を目指します。

3. 患者さんからの寄付基金を主な財源として23年度予算でシミュレーションラボ室のスケールアップを行いました。目的は当病院職員もちろん、すべての静岡市医療職の技術に寄与することであり院内だけでなく院外にも公開したプログラムを実行します。

地域医療支援病院の責務を果たすためにも、スピード感のある改善と進歩を続けましょう。

①EzE2ネットの静岡病院における運用実績

表1 EzE2 ネットの静岡病院における運用実績

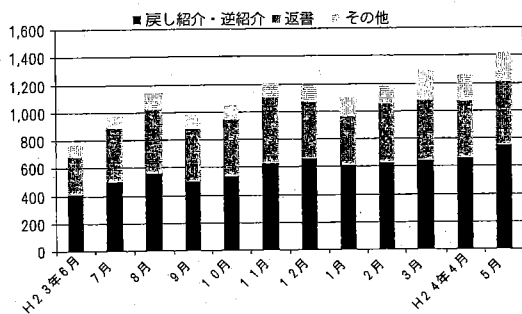
送信実績 () はFAX (単位: 件)

	戻し紹介 ・逆紹介	返 書	その他	計
H23年 6月	412 (146)	275 (116)	77 (40)	764 (302)
7月	501 (266)	386 (205)	89 (48)	976 (519)
8月	564 (305)	461 (264)	115 (55)	1,140 (624)
9月	506 (296)	377 (220)	98 (43)	981 (559)
10月	540 (312)	407 (225)	100 (53)	1,047 (590)
11月	624 (354)	479 (268)	110 (61)	1,213 (683)
12月	659 (355)	412 (228)	121 (68)	1,192 (651)
1月	614 (334)	348 (195)	135 (81)	1,097 (610)
2月	628 (353)	428 (230)	141 (85)	1,197 (668)
3月	640 (339)	444 (237)	210 (131)	1,294 (707)
H24年 4月	661 (391)	413 (232)	191 (115)	1,265 (738)
5月	748 (422)	466 (267)	206 (115)	1,420 (804)
累計	7,097 (3,873)	4,896 (2,687)	1,593 (895)	13,586 (7,455)
月平均	591 (323)	408 (224)	133 (75)	1132 (621)

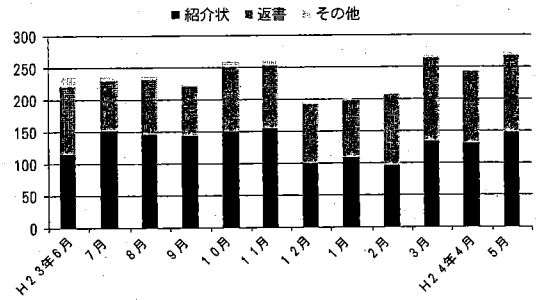
受信実績 () はFAX (単位: 件)

	紹介状	返 書	その他	計
H23年 6月	116 (87)	105 (1)	14 (2)	235 (90)
7月	152 (138)	79 (1)	4 (2)	235 (141)
8月	147 (133)	85 (3)	5 (2)	237 (138)
9月	144 (134)	77 (2)	2 (1)	223 (137)
10月	150 (140)	101 (3)	10 (4)	261 (147)
11月	155 (152)	99 (7)	6 (2)	260 (161)
12月	100 (96)	93 (7)	1 (0)	194 (103)
1月	109 (103)	89 (4)	2 (1)	200 (108)
2月	96 (90)	111 (3)	1 (0)	208 (93)
3月	134 (129)	131 (5)	2 (1)	267 (135)
H24年 4月	131 (128)	111 (4)	0 (0)	242 (132)
5月	148 (144)	120 (0)	3 (2)	271 (146)
累計	1,582 (1,474)	1,201 (40)	50 (17)	2,833 (1,531)
月平均	132 (123)	100 (3)	4 (1)	236 (128)

EzE2 ネットの静岡病院における運用実績 (送信)



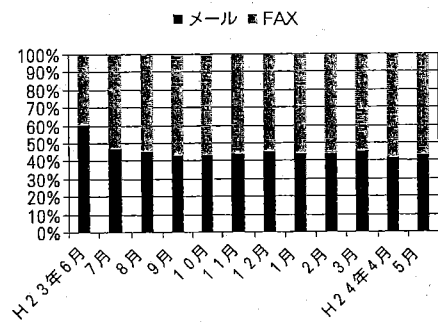
EzE2 ネットの静岡病院における運用実績 (受信)



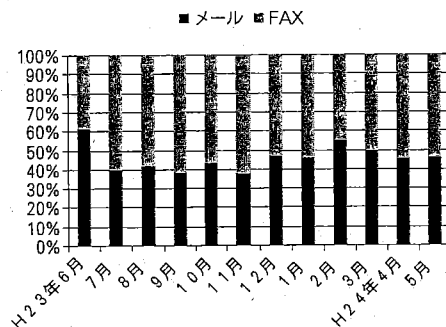
メールとFAXの割合 (単位: 件)

	送信		受信	
	メール	FAX	メール	FAX
H23年 6月	462	302	145	90
7月	457	519	94	141
8月	516	624	99	138
9月	422	559	86	137
10月	457	590	114	147
11月	530	683	99	161
12月	541	651	91	103
1月	487	610	92	108
2月	529	668	115	93
3月	587	707	132	135
H24年 4月	527	738	110	132
5月	616	804	125	146
累計	6,131	7,455	1,302	1,531
平均	511	621	109	128
比率	45.1%	54.9%	46.0%	54.0%

送信のメールとFAXの割合



返信のメールとFAXの割合



② クリニカルインディケーター

臨床指標算出方法

計測期間：

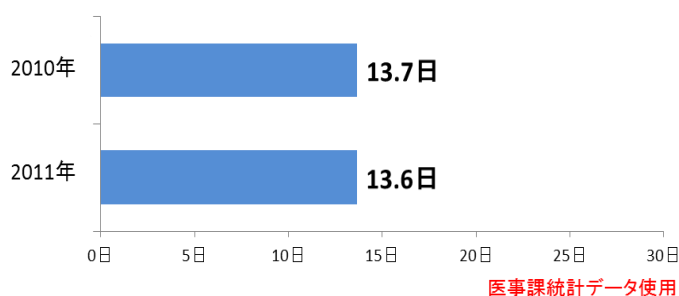
2010年：2010年1月1日～2010年12月31日の退院症例

2011年：2011年1月1日～2011年12月31日の退院症例

「平均在院日数」 医事課統計データ

MDV社 DPC分析ソフト「EVE」

平均在院日数



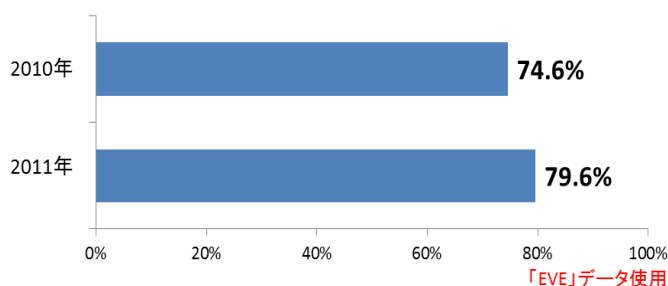
・全入院症例の平均在院日数

◆ 計算方法

分子：患者延人数

分母：(新入院患者数 + 死亡退院患者数 + その他退院患者数) ÷ 2

他院よりの紹介率



・紹介状持参患者受入の割合

◆ 計算方法

分子：紹介状持参患者数 2010年：8,594 / 11,524 件

分母：退院症例数 2011年：8,873 / 11,147 件

「手術指標」DPC様式1

対象外とするもの

・様式1の「医療資源を最も投入した傷病名」にDPCが該当しない患者

・輸血(K920\$, K920-2\$)は手術としない

【病名】

主傷病名

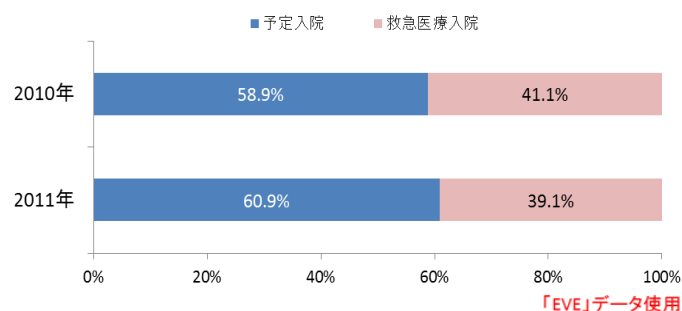
入院の契機となった傷病名

医療資源を最も投入した傷病名

入院時併存症名

入院後発症疾患名

予定入院・救急医療入院割合



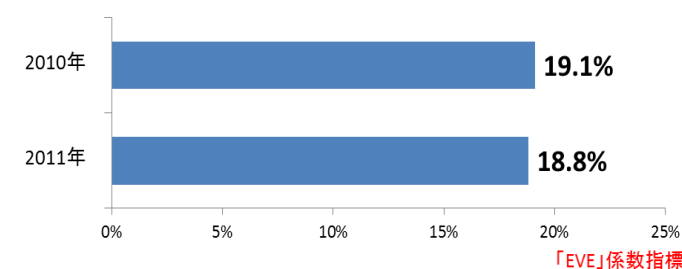
・予定入院・救急医療入院の割合

※ 救急医療入院とは、A205救急医療管理加算算定患者

◆ 計算方法

分子：予定入院・救急医療入院症例数
 2010年 予定入院：6,785 / 11,524 件
 2011年 予定入院：6,792 / 11,147 件
 救急医療入院：4,739 / 11,524 件
 2011年 救急医療入院：4,355 / 11,147 件

救急車搬送率



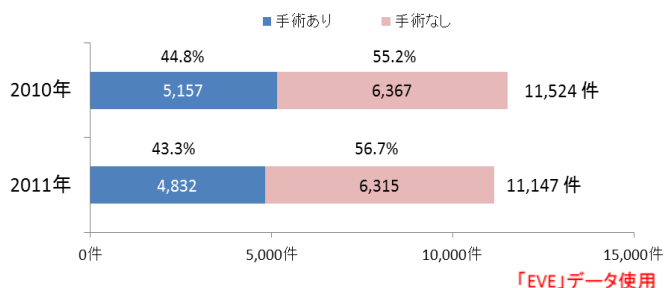
・救急車搬送された割合

◆ 計算方法

分子：救急車搬送症例数 2010年：2,202 / 11,524 件

分母：退院症例数 2011年：2,098 / 11,147 件

手術件数



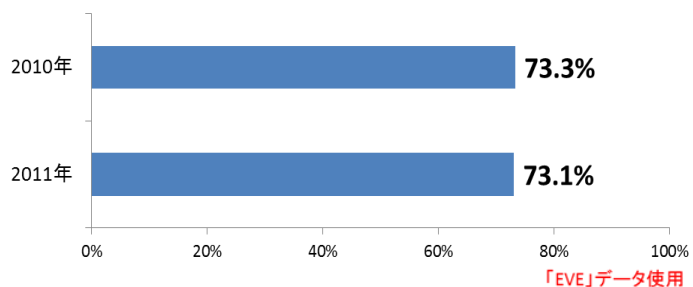
・全症例のうち、入院中に何らかの手術を実施した件数

◆計算方法

分子：手術を実施した症例数
 (輸血を除く)
 分母：退院症例数

2010年：5,157 / 11,524 件
 2011年：4,832 / 11,147 件

AMI救急車搬送率



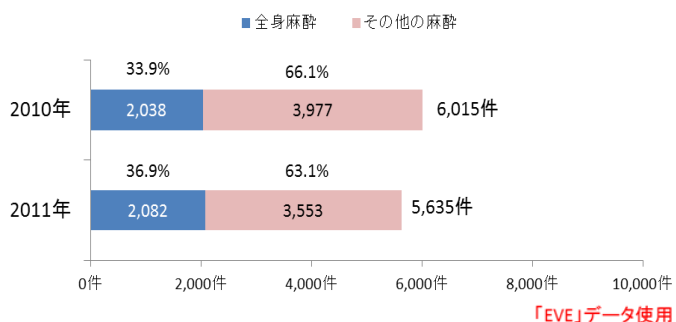
・AMI症例のうち、救急車搬送された割合

◆計算方法

分子：AMI症例の救急車搬送数
 分母：AMI症例数

2010年：159 / 217 件
 2011年：114 / 156 件

全身麻酔下手術件数



・全身麻酔下での手術件数

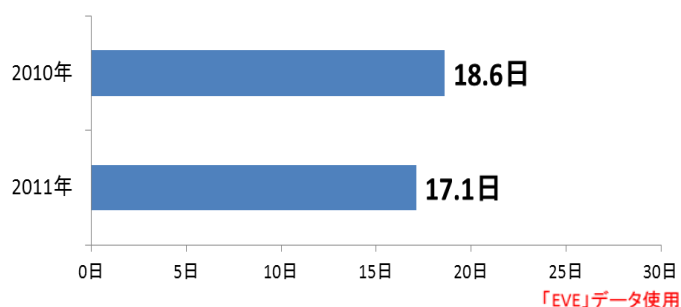
◆計算方法

分子：全身麻酔実施症例数
 分母：手術実施症例数

2010年：2,038 / 6,015 件
 2011年：2,082 / 5,635 件

※ 同日の複数実施は1件とする

AMI平均在院日数

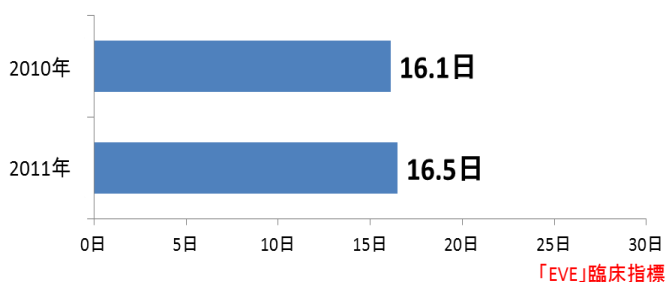


・AMI症例の平均在院日数

◆計算方法

分子：AMI症例の在院日数の総和
 分母：AMI症例数

手術平均在院日数



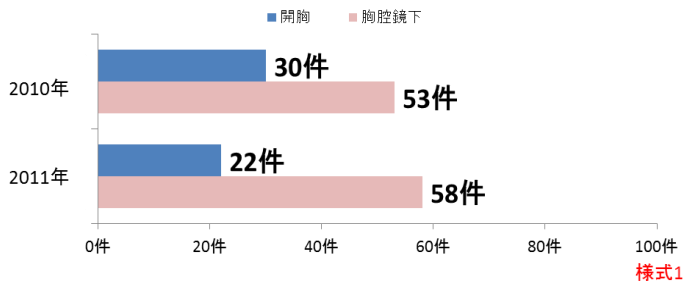
・手術を実施した全症例の平均在院日数

◆計算方法

分子：手術実施症例の在院日数の総和
 分母：手術実施症例数

2010年：5,157 件
 2011年：4,832 件

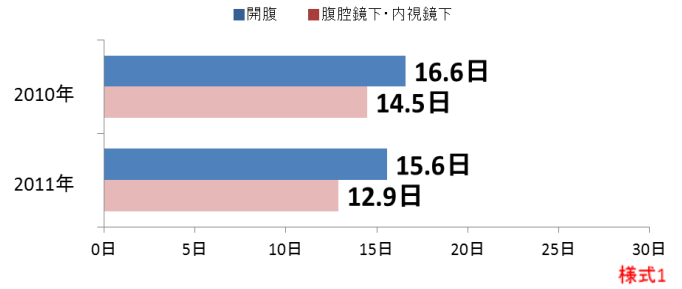
肺がん手術件数



◆対象とする手術

- 肺切除術
- 胸腔鏡下肺切除術
- 肺悪性腫瘍手術
- 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術
- 気管支形成手術輪状切除術

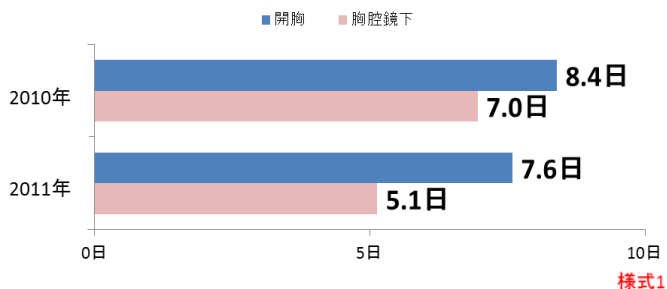
胃がん手術 術後平均在院日数



◆計算方法

分子：分母の術後在院日数の総和
分母：対象とする手術症例数

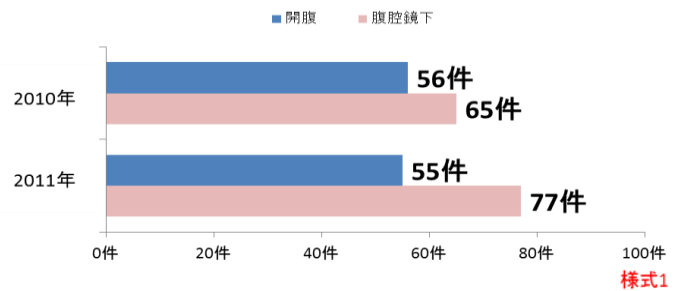
肺がん手術 術後平均在院日数



◆計算方法

分子：分母の術後在院日数の総和
分母：対象とする手術症例数

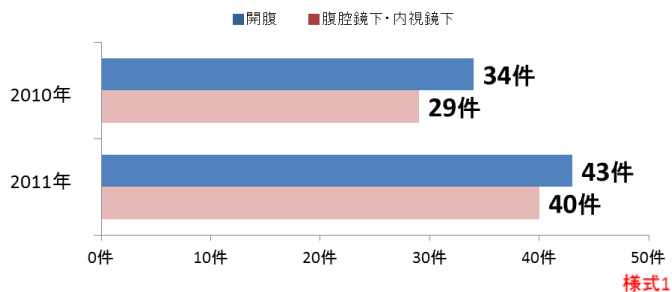
大腸がん手術件数



◆対象とする手術

- ・結腸切除術(全切除・亜全切除又は悪性腫瘍手術)
- ・直腸切除・切断術
- ・腹腔鏡下結腸切除術
- ・腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術
- ・腹腔鏡下直腸切除・切断術

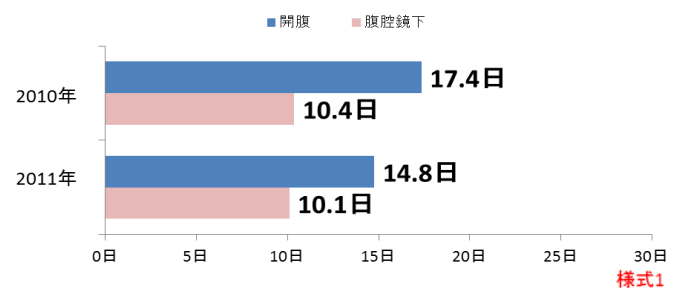
胃がん手術件数



◆対象とする手術

- ・胃腸吻合術(ブラウン吻合を含む)
- ・胃切除術(単純切除術)
- ・胃切除術(悪性腫瘍手術)
- ・胃全摘術(悪性腫瘍手術)
- ・噴門形成術
- ・腹腔鏡下胃切除術(悪性腫瘍手術)
- ・腹腔鏡下胃全摘術(悪性腫瘍手術)
- ・内視鏡的消化管止血術

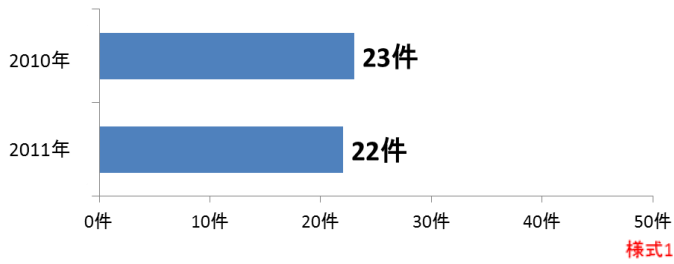
大腸がん手術 術後平均在院日数



◆計算方法

分子：分母の術後在院日数の総和
分母：対象とする手術症例数

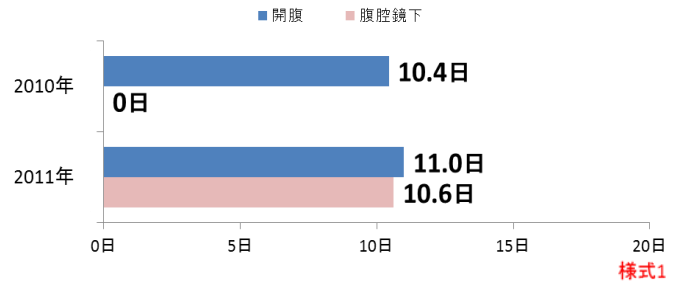
肝がん開腹手術件数



◆対象とする手術

- ・肝切除術
 - 部分切除
 - 区域切除
 - 区域切除・亜区域切除
 - 葉切除
 - 葉拡大切除

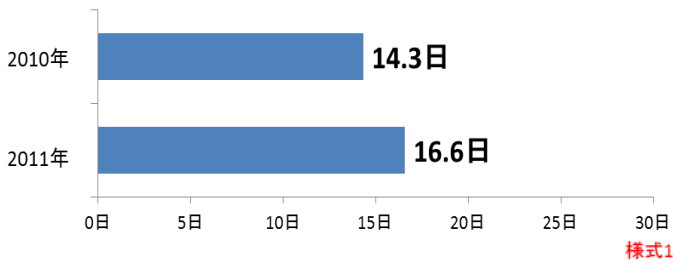
前立腺がん手術 術後平均在院日数



◆計算方法

分子：分母の術後在院日数の総和
 分母：対象とする手術症例数

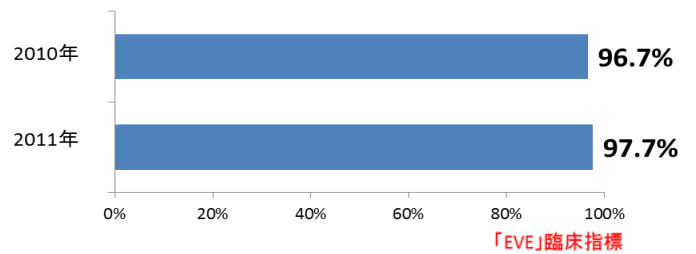
肝がん開腹手術 術後平均在院日数



◆計算方法

分子：分母の術後在院日数の総和
 分母：対象とする手術症例数

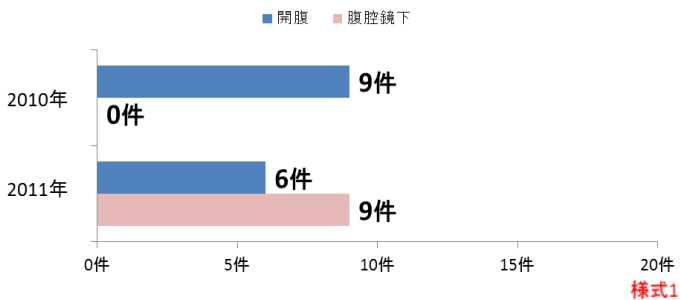
肺血栓塞栓症の予防措置の実施率



◆計算方法

分子：全身麻酔かつ肺血栓塞栓症(PTE)予防措置の実施症例数
 2010年：1,813 / 1,875件
 2011年：1,899 / 1,943件
 分母：全身麻酔実施症例数 (15歳未満の症例を除く)

前立腺がん手術件数



◆対象とする手術

- ・前立腺悪性腫瘍手術
- ・腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術

〈目 次〉

平成23年度年報発刊に寄せて

病 院 概 要

現況	1
組織図	2
職員配置	3
病院日誌	5

管 理 業 務

病院総務課	11
総務担当	11
企画経理担当	14
病院施設課	17
施設管理担当	17
物品管理担当	19
治験管理室	20
病院運営機関・各種業務委員会	21

診 療 業 務

医事統制	41
医事課	41
病歴室	44
診療科の現況	52
部門別概況	77

教 育 研 究 実 績

学術業績	133
著書	133
論文・紙上発表	133
演題発表	135
講師（講演、研修会など）	145
座長・司会	147
シンポジウム	150
勉強会	150
検査技術科研修会	150
研究会	150
院内教育行事	152
静岡病診がんカンファレンス	152

救急セミナー	153
第29回院内看護研究発表	154
静岡病院医療学術集談会2011	155
海外研修・国際交流	156
さまざまな活動	
病院厚生会	157
静病あおい会だより	157
患者友の会の活動	157
職員名簿	161